

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和元年 11月27日 発行 第18号 発行者:中野区立中野中学校

学校給食の話

昨日の給食は、ごはん、味噌チキンカツ、野菜のおかか和え、すまし汁、そして、牛乳。総カロリー816、たんぱく質30.7g……。今回は学校給食の話である。



学校給食は、明治22年(1889年)、山形県鶴岡市の忠愛小学校で始まったとされている。忠愛小学校は貧しくて学校にいけない子どもたちのために、鶴岡の寺の住職さんたちが中心となって、大督寺というお寺に開設した私立学校である。ところが、学校は開設されたものの、子どもたちの大半は弁当を持参することができなかった。そこでお坊さんたちは、お鉢を持って町を歩き、他人の家の前に立って施しのお米や金銭をもらい受ける「托鉢」を行い、それをおにぎりや塩じゃけ、漬物にかえて子どもたちに提供した。これが学校給食の始まりである。大督寺境内には「学校給食発祥の地」の碑がある。

その後、学校給食は各地の学校に広がるが、戦争等による食糧事情の悪化で中断され、多くの子どもたちは栄養失調状態に陥った。戦後、日本はアメリカやユニセフから小麦粉や脱脂粉乳の食糧援助を受けたことで、昭和21年(1946年)に小学校で学校給食が再開される。次第に食糧事情が回復すると、全国の学校で「ミルク給食」や主食・おかず・牛乳をセットにした「完全給食」が始まる。130年前に欠食対策として始まった学校給食は、やがては日本の児童生徒の健康の保持増進を担い、さらには日本人の食習慣に大きな影響を及ぼすことになるとは、当時のお坊さん方も予期していなかったであろう。

食糧難の時代を経験・克服した我が国だが、やがて飽食の時代を迎え、近年においては食品ロスという社会問題に直面している。しかし、どんな時代にあっても、私たちは食べ物を大切に、食べることに感謝する気持ちを失ってはならない。なぜなら、食べることは生きることであり、「食」は「命」そのものなのである。

残食率調査結果			
11月13日	1-A	1-B	1-C
お米	27.4%	0.0%	0.0%
牛乳	0.0%	0.0%	0.0%
サラダ	18.7%	0.0%	0.0%
野菜スープ	14.1%	0.0%	0.0%
11月13日	2-A	2-B	2-C
お米	24.5%	11.7%	12.3%

11月14日	1-A	1-B	1-C
お米	15.0%	0.0%	12.6%
牛乳	0.0%	0.0%	0.0%
サラダ	6.4%	0.0%	1.2%
野菜スープ	11.7%	0.0%	22.2%
デザート	15.4%	0.0%	7.7%
11月14日	2-A	2-B	2-C
お米	16.4%	0.0%	2.6%

ところで、中野区はおいしくて栄養のある学校給食の献立作成を目的に給食残食率調査を年3回行っている。2回目の調査を終え、養護の布谷先生と笠井栄養士が校長室を訪ねてきた。「給食を4日連続で完食した1年B組を校長先生から表彰してほしい」とう依頼である。学年主任の大谷先生に相談すれば、「ぜひお願いし

ます」と二人に賛同。早速、その日の給食の時間、同教室で副校長先生、大谷先生、布谷先生、笠井栄養士の立会いの下、ささやかな「表彰式」が行われた。

思いがけず表彰状が舞い込んできた1年B組。生徒たちは仲間全員で成し遂げた「小さな快挙」に喜び、その表情は誇らしげだった。でも、この快挙を一番喜んでいたのは、もしかしたら担任の先生だったかもしれない。



昨日も完食でした！

給食の残食率調査を終えて・・・

11月5日から15日までの2週間、給食の残食率調査を行いました。クラスごとの残食率を集計し掲示したところ、意外と生徒の関心が高く、立ち止まって見ている生徒や、給食について何やら話している生徒が多くみられました。また、積極的に給食を食べてくれるようになり、普段と比べ1割程度残食が減りました。中には連日完食してくれたクラスもありました。

連合音楽会に有志合唱と吹奏楽部が出場



十一月五日（火）、なかのゼロ大ホールにおいて中野区中学校連合音楽会が開催されました。中野中学校は有志合唱と吹奏楽部の二団体が参加し、それぞれ「花は咲く」と「神々の運命、アラジンよりハイライト」を演奏しました。

なお、三年吹奏楽部員はこの日をもって活動を一時中止し、受験勉強に専念することになります。長い間お疲れさまでした。

いじめ防止啓発及びSOSの出し方の講演会実施

11月9日（土）の学校公開日に全校生徒を対象に、ストッピットジャパン株式会社代表取締役 谷山大三郎様をお迎えし、いじめ防止及びSOSの出し方についてご講演をしていただきました。

講演ではこれまで培われたデータをクイズ形式で示してい



ただき、いじめを許容しない集団の雰囲気、根絶に向けて何よりも大切であることを学ぶことができました。さらに、STOPit アプリを活用したSOSの出し方や、その重要性についてもご教示いただきました。生徒に登録方法を配布いたしましたので、よろしければ保護者のみなさまもご活用ください。

各種表彰

○中野区中学校秋季サッカー大会
第2位（ブロック大会出場）

○中野区中学校秋季卓球大会
女子団体 第3位

○第14回工芸高校夢コンペ
デザイン科賞 鹿島 綾乃（2） 「思い出屋」
ドリーム賞 大久保 早弥乃（2） 「樹木の夏休み」

○中野区町会連合会初期消火訓練大会

優秀賞 関 亮太(1)、和久田 輝(1)、下山 建雅(1)、渡部 悠人(1)、谷 權人(1)

11月3日(日)、中野区町会連合会主催第38回初期消火器操法大会が白鷺せせらぎ運動公園において野方消防署管内の町会、及び区内7中学校の参加の下で実施されました。

中野中は参加チームの中で最年少チームとなるサッカー部1年の関君、和久田君、下山君、渡部君、谷君が3日連続で野方消防署でスタンドパイプ操法の指導を受けた後、本番に臨みました。そして本番では練習の成果を遺憾なく発揮し、迅速かつ的確にスタンドパイプによる消火操法を行い、見事優秀賞に輝きました。5名は「また来年も参加したい」と次への意欲を示していました。

おめでとうございます。



保護者の皆様

保護者アンケートへのご協力をお願いします

今年度も「学校教育に関する保護者アンケート」を実施する時期となりました。

毎年行なっているこのアンケートは、本校が学校としての教育機能をどの程度果たしているかを保護者の皆様に評価していただき、その結果を踏まえて今後の教育活動の改善・充実・向上を図っていくための資料とするものです。

アンケートは 12 月の三者面談の折にお渡しいたしますので、質問項目にご回答いただきますようお願いいたします。アンケートの提出は面談当日でも、翌日以降でも構いません。答えられる範囲、分かる範囲で結構ですので、可能な限りご回答いただき、ご提出いただければ幸いです。

ご協力いただいたアンケートについては、後日集約し、その結果については学校だよりやホームページ等でお知らせする予定です。

大変お忙しい折とは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

終わりに…

昨日のこと。給食を終えた 1 年生がその後片付けを行っていたところ、誤って廊下に汁をこぼしてしまった。偶然、そこを通りがかった 2 年生女子が、黙って自分のポケットからティッシュペーパーを取り出して、何も言わず廊下にこぼれた汁を拭く。

呆気（あっけ）にとられ、茫然と立ち尽くす 1 年生・・・

周りをはばかりことなく、ひたすら汚れた廊下を拭く 2 年生・・・

とてもいい光景だった（と某先生からのお話）。

給食に始まり、給食で終わった 11 月の中野だより。給食に感謝、感謝。

インフルエンザが流行しています。くれぐれもご注意ください。